

鳥羽市地域公共交通会議会議録

会議の名称	平成 29 年度第 2 回鳥羽市地域公共交通会議全体会
開催日時	平成 29 年 9 月 28 日 (木) 13:45~14:25
開催場所	鳥羽市民文化会館 3 階 中会議室
議題	1. あいさつ 2. 協議事項 鳥羽市地域公共交通網形成計画の承認について
会議資料	【資料 1】 席次表 【資料 2】 委員名簿 【持参資料】 鳥羽市地域公共交通網形成計画<最終稿> 【資料 3】 地域内フィーダー系統確保維持計画
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	1 人 (三重交通(株) 西村)
出席委員	立花会長、加藤委員、小出委員、野間氏 (冨永委員代理)、村林委員、中垣内委員、世古口委員、小寺広次委員、榎委員、清水豊委員、藤本氏 (名古委員代理)、今井委員、小久保委員、小寺兵吾委員、西川委員、山下委員、世古委員、岩佐氏 (清水清嗣委員代理)、小野氏 (渥美委員代理)、山崎委員、矢田委員
オブザーバー	なし
欠席委員	板谷委員、中村委員、三村委員、岩本委員、濱口委員、東川委員
事務局	定期船課 中井、野呂、大矢

1. 開会

○中井事務局長

- ・開会
- ・配布資料の確認

○中井事務局長

それでは開会にあたりまして、本会の会長であります立花副市長からご挨拶申し上げます。

○立花会長

みなさん、こんにちは。会長をさせていただいております副市長の立花でございます。

本日は、第 2 回地域公共交通会議全体会にご出席いただきましてありがとうございます。

皆様方には、お忙しい中にもかかわらず幹事会も合わせますと度々この地域公共交通会議にご出席を賜りましたこと重ねてお礼を申し上げます。

さて、本日の会議はこれまで議論を重ねてきました「鳥羽市地域公共交通網形成計画(案)」の最終稿についてご討議いただきたいと考えております。この計画案も皆様のご協力のもと、多くのご意見、ご指摘等をいただき、8月23日~9月20日までのパブリックコメントを経て、お手元でございます最終稿になりました。

私どもといたしましては、この最終稿をご承認いただき、それをもちまして計画の完成とさせていただければと考えております。

本日も何卒ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

○中井事務局長

委員の出席、欠席について報告

2. 協議事項

鳥羽市地域公共交通網形成計画《最終稿》の承認について

○大矢事務局員

鳥羽市公共交通網形成計画《最終稿》について、前回から修正した点と、最終稿から中部運輸局の指摘により訂正した点を説明。

○立花会長

事務局から「鳥羽市地域公共交通網形成計画《最終稿》」について説明がありました。この《最終稿》に関しては、パブリックコメントを行い意見はありませんでしたが、委員の皆様から意見がありましたので微修正したものです。基本的には、この案で承認をいただきたいと思いますが、承認の議決を取る前に、委員の皆様で何か意見がございましたらよろしくお願いします。

○加藤委員

言葉について、「市営定期船」と「市営定期航路」だとか、「コミュニティ交通」と「コミュニティバス」だとか同じ意味のものがあるので、そこは統一しておいた方がいいのではないかと思います。統一しないのであれば、意味が違うということがわかるように。40pの表には「鳥羽市委託路線」という他にない言葉があります。また、かもめバスに「」をつけたものとつけていないものもあります。つけた方がわかりやすいですが、そのあたりを統一した方がいいと思います。

○大矢事務局員

最終稿には反映できておりませんが、「路線バス」と「かもめバス」に関しては、全体を見渡して修正させていただきました。「定期船」と「定期航路」、「コミュニティ交通」と「コミュニティバス」等に関しては確認します。

○山下委員

新チケット事業について、具体的な案はありますか。

○中井事務局長

これから検討していきます。

○加藤委員

新チケットとはなんですか。イベントとか、観光地の入場券と一緒に売るとかっていうことですか。

○大矢事務局員

そういうことを想定しています。単発のイベントと連携して往復切符を売るといったことなどを想定しています。

○加藤委員

全部を一度に買って、しかも安いというのはいいと思います。ただ観光資源との連携の「資源」というのは、言葉としておかしいかもしれませんね。観光施設とかならわかりますが。

○西川委員

市営定期船の内回り周遊便について、利用者が少ないということで一部廃止しましたよね。私はPR不足だったと思う。各島で一つずつ特化したものをPRして、周遊券を発行したらどうかということ定期船幹事会で発言しました。そういう中身については、これからという理解でいいですね。

○中井事務局長

そういうことです。

○今井委員

これから検討するというのですが、例えばワーキンググループを作って中身を煮詰めるという計画はありませんか。

○中井事務局長

いまのところそこまでは考えていません。

○山下委員

個人的に具体的な提案を行いたいのですが。

○中井事務局長

計画は大きなものなので、ここの計画とは別でそういう場を設けたいと思います。

○山下委員

答志の方で、観光施設を使って食べ放題や海女小屋などのイベントを行っている。それを定期船の運賃を含めて販売する。そうすると割引がかわってくる。そういう提案をさせていただきたい。

○中井事務局長

ご意見ありがとうございます。

○立花会長

貴重なご意見ありがとうございます。それでは、先ほど確認しました点、指摘いただきました点について、事務局で責任を持って修正させていただいて、これをもって鳥羽市地域公共交通網形成計画の完成とし、中部運輸局に提出することにご承認いただける方は、挙手をお願いします。

(挙手全員)

○立花会長

挙手全員ということで、ありがとうございます。

それでは、この計画を中部運輸局に提出いたします。

策定にあたって、委員の皆様には、幾度となくご足労いただきまして、貴重な意見をいただき誠にありがとうございました。今後は、策定した計画に沿い、よりよい公共交通を構築していきたいと思しますので、今後ともご意見、ご指導等をお願いいたします。

追加議題 地域内フィーダー系統確保維持改善計画の変更について

○立花会長

ここで、事項書にはありませんが、網形成計画が策定されましたので、「地域内フィーダー系統確保維持改善計画の変更について」を追加議題として提案させていただきます。事務局から資料を配布します。

それでは、「地域内フィーダー系統確保維持改善計画の変更について」事務局から説明いたします。

○大矢事務局員

資料3について説明。

○加藤委員

1pの目的・必要性ですが、「地域公共交通総合連携計画に基づき」とありますが、こちらは「鳥羽市地域公共交通網形成計画」とするべきですね。2pの事業目標についても、網形成計画の目標にかえることになると思います。それから2p一番下14.協議会の開催状況と主な議論のところは「鳥羽市生活交通確保維持改善計画の変更について合意」と、今日の議論のことを書いておく必要がありますね。あと、私の肩書についても変えておいてください。

○立花会長

失礼しました。ご指摘いただきましてありがとうございます。

今、ご指摘いただいたところを訂正いたしまして、提出させていただくということで、この「地域内フィーダー系統確保維持改善計画の変更」につきまして、ご承認いただける方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

○立花会長

挙手全員いただきました。ありがとうございます。

それでは、訂正をいたしまして「地域内フィーダー系統確保維持改善計画の変更申請書」を、網形成計画とともに三重運輸支局の方へ提出いたします。

3. その他

○立花会長

事務局からは以上ですが、委員の皆様からは何かございますか。

○今井委員

今、西川委員から定期航路についてのいろいろなアイデアが出されていて、うまく定期船を使ったイベントをとということで盛り上がっているんで、できたらワーキンググループを作って、一つ何かなさったらいかがですか、というのが提案です。バスの方も5年ほど前にそういうのを作って、いろんなことがガラッと変わったんですね。なにか動きそうな気がするのですが、いかがでしょうか。

○中井事務局長

ワーキンググループというか、定期航路の場合は、定期航路運営審議会というものが別に動いていますので、その中でできる部分もあるでしょうし、それで足りない部分はその下部組織としてワーキングの方も検討してもいいのかなと思います。検討させていただきます。

○今井委員

ぜひ動いていただけるといいんじゃないかなと。やはり地元の人たちが動いてくれないと何も始まらない。石神さんの時もそうですが、地元の方が動いてくれて初めて物事が動いていくと思います。住んでいる人の問題だと思うので。せっかく機運が高まっているので動かして行ってほしい。

○加藤委員

参考までに、イベントや観光施設と連携したチケットで有名なのは、帯広にある「十勝バス」があります。帯広のバスターミナルには、大きなラックにたくさんのパンフレットが並んでいる。例えば豚丼を食べたいとして、「1、〇〇食堂」、「2、〇〇食堂」という風にたくさん並んでいる。〇〇食堂だったら、時刻表がこれで、〇〇バス停で降りたら、そこからの地図が書いてある。これ行きたいんですとパンフレットを窓口に出すと、往復の券と豚丼分の800円の金券がついている。実際は700円ぐらいの支払いで、お得になっている。大盛にしたりする場合は、追加分を自分で払う。

そういうのを動物園のシリーズだとか、神社仏閣だとか、レジャー施設だとか、全部で100種類以

上ある。それを見ているだけで面白い。なんの目的も決めずに行っても、どれが面白いかを見て、どれかを選んで行く。しかもそこでお金払ったら終わり。

そうするときっと100もあつたらダメなものもありますよね。そうしたら入れ替えて、新しいのを考える。何ヶ月か後に行くと、新しいパンフレットがある。

ワーキングで案を検討するのもいいんですが、こういうのをやるというのが大事。

○今井委員

実際に動けるグループまでいってもらえると、いいかなと思う。

○加藤委員

こういうことをやろうという企画を出して、どんどんやってみる。ダメだったら終わりでもいいので。とにかくやってみるとというのが秘訣かなと思う。今は、それを真似して、特に地方でやっている例が多い。航路はすごくいいと思う。マリナーミナルがそうなったらすごくいい。今はマリナーミナルがちょっと空いている感じがするので、そこにこの島だったらこういうのがあるよとか、この島と島を合わせるとこういうのができるとか、そういうのが面白いと思います。詳しいことが知りたかったら資料ありますので言ってください。

○今井委員

やっぱり来てもらった方が、SNSにあげてもらって発信してもらえるようにしたい。写真に撮って素敵な場所とか、素敵な食べ物とかがあるとすごく人が来る。そういうところを、みんなでやっていただくといいかなと思います。

4. 閉会

○立花会長

平成29年度第2回鳥羽市地域公共交通会議全体会の議題について、全て終了しました。それでは会議の進行を事務局に戻させていただきます。

○中井事務局長

本日は忙しい中どうもありがとうございました。これにて第2回鳥羽市地域公共交通会議全体会を終了させていただきます。なお、本日の会議録並びに計画の完成版はまた後日送付させていただきます。どうもありがとうございました。